

オリオン機械株式会社の開発供給実施計画の概要

牛の発情・疾病検知が可能な映像センシングシステム

2026年6月認定

<取組概要>

牛舎内に設置した固定カメラの映像をAIで処理することにより、牛の個体識別・位置検知が可能となり、さらに牛の行動トラッキングデータから発情・疾病を検知するシステムの開発及び供給

<申請者名（代表者）>

オリオン機械株式会社

<計画の実施期間>

5年間

<本技術による生産性向上の効果>

- 「畜産・酪農」の「飼養管理」のうち「画像センシング等による発情・疾病検知等の生体情報取得の省力化に係る技術」により労働時間60%削減に資する技術

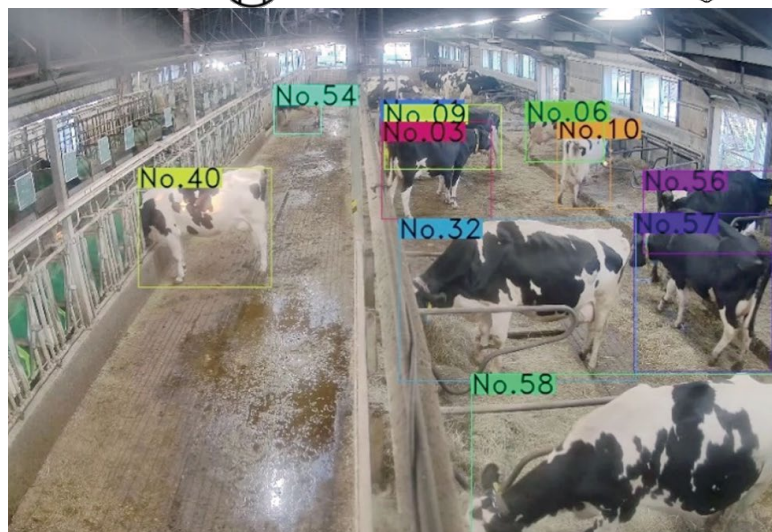
牛の発情・疾病検知作業の省力化による
労働時間の削減

<開発技術のイメージ>

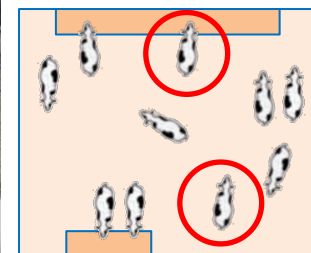
IPカメラ



AI解析



発情・疾病の
情報表示



ユーザーに情報提供を行う発情・疾病検知システム・アプリケーション